



## 塩本 一平 役職/未来発掘委員会 副理事長 会員拡大戦略室 室長

自己紹介シート▶



職場/シンセイアート株式会社

◎現在の仕事のやりがいは何ですか?

▲私にとって一番のやりがいを感じる瞬間は、お客様の要望に応え成果が出せた時です。お願いされた案件が形になり、「すごく良かった」と言われた瞬間は大きな達成感があります。私は常に「期待以上のものを提供したい」と考え、依頼内容をそのままこなすのではなく、お客様の目的を深く理解し最適な方法を提案します。その提案が成功し目標達成につながった時が、仕事で最もやりがいを感じる瞬間です。

◎庄原での夢は何ですか?

▲思い思いの体験を楽しめる観光プログラムをつくることで、庄原に人が集まってくることが私の夢です。ラフティング、日本一の鮎、美しい山の景色など庄原ならではの資源を組み合わせ、「ここでしか味わえないストーリー性ある体験」を提供したいと考えています。通信講座のようにたくさんの観光体験を選べる仕組みがあれば楽しみ方も広がるはずです。課題は宿泊施設や人材不足ですが、まずは自分が観光客を迎える力を磨き、将来はツアー企画資格を取得し庄原に新しい観光の風を吹かせたいです。



会員インタビュー



会員インタビュー

## 合田 直哉 役職/地域連携委員会 副理事長 60周年実行委員長

自己紹介シート▶



職場/株式会社ゴウダ

◎現在の仕事のやりがいは何ですか?

▲弊社では原材料調達から生産までを一貫して自社で行い、低コストと高品質を両立しています。そのため多くの人とコミュニケーションを取り、的確な作業指示や段取りを行うことが重要です。私は人を動かすことが好きでしたが、力不足を痛感し、優先順位に悩む場面も経験しました。その中で成長を実感し、効率よく商品を安定生産しお客様に提供できた時に最も大きなやりがいを感じています。

◎庄原での夢は何ですか?

▲私の夢は、活気あふれる庄原市をつくることです。庄原には真面目で誠実な人が多いと感じています。これからの時代はそれに加えて、人とのつながりや関わりを大切にできる人間がもっと増えてほしいと感じています。私自身もこれまで青年会議所活動でさまざまな経験を通じて多くの課題に直面してきました。その経験を糧に、地域のために新しい挑戦や事業を生み出せるような人間になりたいと考えていますし、地域のために本気で挑戦し、活気が溢れる町にできるような人が庄原に増えてほしいと思っています。

## 八野 祐次 役職/OB直前理事長

自己紹介シート▶



職場/有限会社林商会

◎現在の仕事のやりがいは何ですか?

▲私の仕事は、不動産投資・開発や不動産売買の仲介、その他広報などの総務的な仕事です。主に不動産投資開発を手掛けていますが、想像を形にすることは非常に面白いやりがいを感じています。最近では自社の建設発生土リサイクルプラントを開設しました。会社の利益→投資→更なる利益という循環をもっと大きくできるよう、常に前を向き日々仕事に取り組んでいます。

◎庄原での夢は何ですか?

▲私の庄原での夢は、漠然としていますが「ふるさと庄原の活性化」です。現在の庄原市は人口減少により大手チェーン店などの出店基準を満たさず、商業的なまちの活性化という点では難しい状況にあります。本質的に変えるには、雇用からだと思います。この庄原に自然と人が増えることはおそらくもうありません。人口減少の波に一石を投じるならば、出雲市や東広島市のように企業誘致などにより強制的に人を増やす雇用に取り組みしなければならないでしょう。そこで雇用された人たちに子供が生まれれば、その子たちの故郷は庄原です。そしてその子たちには庄原が好きでいて欲しい。長い目で見て、そのような循環を生み出すことが必要だと考えています。遅いかも知れませんが、企業活動の結果としてそのような取り組みを行っていければと思っています。



OBインタビュー

挑戦や経験を積みたい方大歓迎!!

一般社団法人

入会資格/満20歳以上40歳未満

## 庄原青年会議所 会員募集中

〒727-0011 広島県庄原市東本町1-2-22 商工会議所内  
MAIL/sjci@mx4.tiki.ne.jp FAX/0824-72-9116



ホームページ



Facebook



Instagram

### 編集後記

総務広報共創委員会委員長

清水 慎之助

今回は、庄原青年会議所のベテランである八野OB直前理事長、塩本副理事長、合田副理事長をご紹介させていただきました。インタビューを通じて、普段はなかなか気づけない話の組み立て方や伝え方など、先輩方の素晴らしさを改めて感じることができました。そして同時に、庄原青年会議所の魅力にも触れることができ、大変学びの多い時間となりました。今年度も残り半年、最後まで悔いのないよう、先輩方から多くのことを学び、自分らしさを発揮できる人間になれるよう努めたいと思います。私が担当するJCマガジンは残り2号となりましたが、ぜひ引き続きご覧ください。

『LIGHT』には、「まだ見えない光を求めて限界突破」の「光」と「JCI会員にもスポットライトが当たるように」の2つの意味が込められています。



## 一般社団法人庄原青年会議所 創立60周年記念式典・祝賀会

担当/60周年実行委員会 実行委員長/合田直哉

5月17日(土)に庄原グランドホテルにて、一般社団法人庄原青年会議所創立60周年記念式典・祝賀会を開催いたしました。1965年に発足した一般社団法人庄原青年会議所は、地域社会への貢献を目的に60年にわたり活動を継続してまいりました。記念すべき節目の年を記念し、「踏昇～60年の重みを踏みしめ、未来へ昇る～」をスローガンに掲げ、合田実行委員長を中心に一般社団法人庄原青年会議所メンバー全員で準備を重ねてきました。

記念式典では、多くのご来賓の方々に参列いただきました。式典内容としてスポンサーJCである一般社団法人三次青年会議所を代表し、石井理事長へ伊藤理事長から感謝状の贈呈や第56代から第60代の歴代理事長への表彰を行いました。

創立60周年記念式典・祝賀会にご臨席いただきました皆様、そして今日まで一般社団法人庄原青年会議所を築き上げてこられた先輩方に感謝を申し上げます。皆様のおかげで、一般社団法人庄原青年会議所は60周年を迎えることができました。私たちはこれからも、庄原の地域発展と平和な社会の実現を目指し、青年会議所活動に邁進してまいります。



## 5月度例会 「Innovate LOM」(発表)

担当/未来発掘委員会 副委員長/伊折竜蔵



5月20日(火)に開催した5月度例会では、3月度例会から2ヶ月に渡って先進的なAIツール群を活用して課題に取り組んだ3月度例会事業「Innovative LOM」の成果発表を行いました。3月度例会後、宇山副委員長、清谷委員、古野委員の3人をリーダーとした3チームに分かれ、LINEグループやZoomで連携をとりながら、昨今話題となっている「生成AI」や「検索特化型AI」をはじめとする多様な業務効率化ツールを統合的に活用し課題に取り組みました。その後、伊折副委員長による発表の評価基準の共有を踏まえ、各チームが堂々と発表しました。発表後、伊藤理事長からは講評と労いの言葉がかけられました。今後も新技術を活かしながら、知識をアップデートしつつ地域への貢献に向けて活動していきます。

## 庄原市制施行20周年記念事業

## 6月度例会 「しぜん! 体験! 探検隊! ~キミはすべてのミッションをクリアできるか!?!~」

担当/未来発掘委員会 委員長/倉田大輔

6月8日(日)、鮎の里公園にて6月度例会事業「しぜん! 体験! 探検隊!」を開催しました。未来発掘委員会(倉田委員長)を中心に、小学4~6年生を対象として企画され、主体性(自ら考え行動する力)と郷土愛を育むことを目的とし実施いたしました。子どもたちはフィールドビンゴでチームメンバーと協力しながらお題を探し、火起こしに必要な物や薪を選び、初めての火起こしに挑戦。西城川で取れた鮎を起こした火で焼き、日本一の鮎の味も楽しみました。昼食の時間は庄原ジビエカレーを味わい、庄原の地域資源への理解を深める時間になりました。

ラフティングでは、最初の緊張も仲間と漕ぐうちに笑顔に変わり、西城川の魅力を全身で感じました。最後は保護者へ感謝の手紙を書き、心温まる締めくくりとなりました。子ども達が自ら積極的に挑戦し、庄原には「面白くて誇れるもの」が多くあると感じてもらえるよう、庄原青年会議所はこれからも地域と子どもたちの未来に向けて全力で活動を続けてまいります。

